



規定トルクでホイール・ナットを締め付ける



点検ハンマを使用しての点検



ホイール・ナットとボルトの点検



タイヤ空気圧の点検

車輪脱落事故防止のために 大型車ドライバーの皆さん 点検・整備を忘れずに!!

新しくなった、点検・整備

大型車の車輪脱落事故の防止のためには、適切な点検・整備の実施とタイヤ交換時における的確な作業が必要です。

車輪の脱落は、他の交通の妨げとなるばかりでなく、場合によっては重大な事故を引き起こし、

人の命に係ることもあります。日頃から、正しい点検・整備の実施をお願いします。

日常点検に関しては、
ホイール・ナットの脱落・緩みや、
ホイール・ボルトの折損等の
異常がないことを点検するこ
との規定が新設されました。

3か月の定期点検において、「
ホイール・ナットとホイール・
ボルトの緩み」を点検すると
されていたが、規定トルクで
ホイール・ナットを締め付ける
ことの規定が明確化されました。

12か月の定期点検において、
ディスク・ホイールを外して
ホイール・ボルトを細かく
点検すること、取り付ける
際には規定トルクでホイール・
ナットを締め付けることの
規定が新設されました。

タイヤ交換の際の注意
事項として、規定トルクで
ホイール・ナットを締め付ける
こと、誤組みをしないことの
規定が新設されました。



タイヤの空気圧、タイヤに亀裂や損傷、異常な摩耗がないこと、タイヤの溝の深さが十分あることも、しっかりと点検しましょう。

詳しい情報は日本自動車工業会HPへ http://www.jama.or.jp/user/fall_off_wheel/index.html

お知らせ

大型自動車を使用されている皆様へ

本年4月11日、静岡県牧之原市の東名高速道路において、大型トラックのタイヤが外れて中央分離帯を乗り越え、対向車線を走行していた観光バスに衝突し、観光バスの運転者が死亡したほか乗客7名が負傷する事故が発生しました。

事故原因は未だ調査中ですが、事故を起こした大型トラックの使用者はタイヤに関する点検を含め、法令で定められた3ヶ月毎の点検を行っていなかったとの情報が得られています。

大型自動車のホイール・ボルトとナットの点検については、日常点検においてディスク・ホイールの取付状態が不良でないことを点検ハンマーなどにより点検すること、3月ごとの定期点検において、ホイール・ボルトとナットに緩みがないかをトルクレンチなどにより点検することとされており、これら点検整備を確實に実施することは、道路交通の安全を確保する上で欠かせないものであり、これらを怠ることにより重大事故につながる危険性があります。

つきましては、自動車使用者の皆様におかれましては、自動車の点検整備の必要性をご認識いただき、ホイール・ボルトとナットの点検を含む日常点検整備及び定期点検整備等を確實に実施するようお願いいたします。

平成20年 4月14日
国土交通省自動車交通局